

# 盛岡市(東北ブロック)

【2期 計画期間 25年11月～30年3月】

16世紀～：南部氏による盛岡城築城以降、城下町として発展。  
明治～：市政施行し、東北本線盛岡駅が開業以降も、鉄道路線が暫時開通。  
～現在：人口約30万人、面積886.47km<sup>2</sup>。周辺2市6町村で盛岡広域生活圏を形成。

## 【1期計画の概要】

○県下随一の商業集積地であるとともに、観光資源が豊富な地域特性を背景に、「盛岡の歴史や文化に触れる中心市街地の形成」を活性化の基本方針とした。(計画期間：20年7月～25年3月)

## 【中心市街地の変化】

○1期計画期間において一部事業が未着手となった影響から、観光客入込数以外の目標指標は未達成に終わった。ただし、複数の大型商業施設が開業、再開するとともに、「もりおか歴史文化館」が活況となる等、明るい兆しも見え始めた。

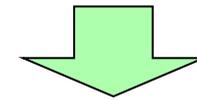
○老朽化が進むバスセンターのリニューアルを中心に、中心市街地の魅力向上が引き続き課題となっている。これら継続的な活性化事業により東日本大震災以降の復興関連事業に伴う活況を一過性にしないことが期待される。

## 【目指す中心市街地像】

○中心市街地<sup>ちゅうしんしやうじ</sup>区域全体の底上げを図るため、1期計画の活性化の基本方針を継承しながらも、中心市街地<sup>ちゅうしんしやうじ</sup>活性化の各エリアの特性を活かした事業展開を行うことにより、各エリアから区域全体への活性化の波及効果を期待する。

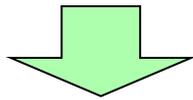
## 【1期計画の目標指標】

目標	指標	基準値(H19)	目標値(H24)	最新値(H24)
賑わいあふれる 中心市街地	歩行者・自転車通行量 (日曜・平日の2日間の平均)	50,260人/日	51,000人/日	48,332人/日
	小売年間販売額 2期では参考指標としている	816億5,900 万円	869億3,900 万円	709億8,000 万円
訪れたいくなる 中心市街地	市街の観光客入込数	365万人	372万人	383万人



## 【2期計画の目標指標】

目標	指標	基準値(H24)	目標値(H29)
賑わいあふれる 中心市街地	歩行者・自転車通行量 (日曜・平日の2日間の平均)	48,332人/日	52,000人/日
	大通コアエリア周辺の居住人口	5,202人	5,400人
訪れたいくなる 中心市街地	市街の宿泊観光客数	50.0万人 ※H22	56.2万人
	もりおか歴史文化館の入館者数	25.1万人	27.0万人



- 賑わいあふれる中心市街地・・・盛岡バスセンター再整備事業、(仮称)岩手銀行旧中ノ橋支店(赤レンガ)活用事業、盛岡駅前交差点改善事業、中央通二丁目地区優良建築物等整備事業、八幡町地区優良建築物等整備事業、(仮称)盛岡駅前地下街リニューアル事業、盛岡スクエア事業 ほか
- 訪れたいくなる中心市街地・・・盛岡城跡保存整備事業、材木町石組遊歩道活用事業、町なか情報センター運営事業、中津川観光文化施設連携事業、盛岡八幡平観光圏整備事業 ほか

# 第2期 盛岡市中心市街地活性化基本計画の事業概要

## 賑わいあふれる中心市街地

### ①盛岡バスセンター再整備事業

JR盛岡駅と共に郊外や市外からの玄関口となっている築50年超のバスセンターをリニューアルすると共に、物販機能や情報案内機能を充実させる。



### ②（仮称）岩手銀行旧中ノ橋支店（赤レンガ）活用事業

歴史的建造物を活かし、展示スペースの他に、各種イベントでの活用スペース等も備えた新たな交流拠点としてリニューアルする。



### ③盛岡駅前交差点改善事業

交通処理が円滑でない駅前の交差点の改善により、域外からのアクセス性を向上させる。

### ④中央通二丁目地区優良建築物等整備事業

### ⑤八幡町地区優良建築物等整備事業

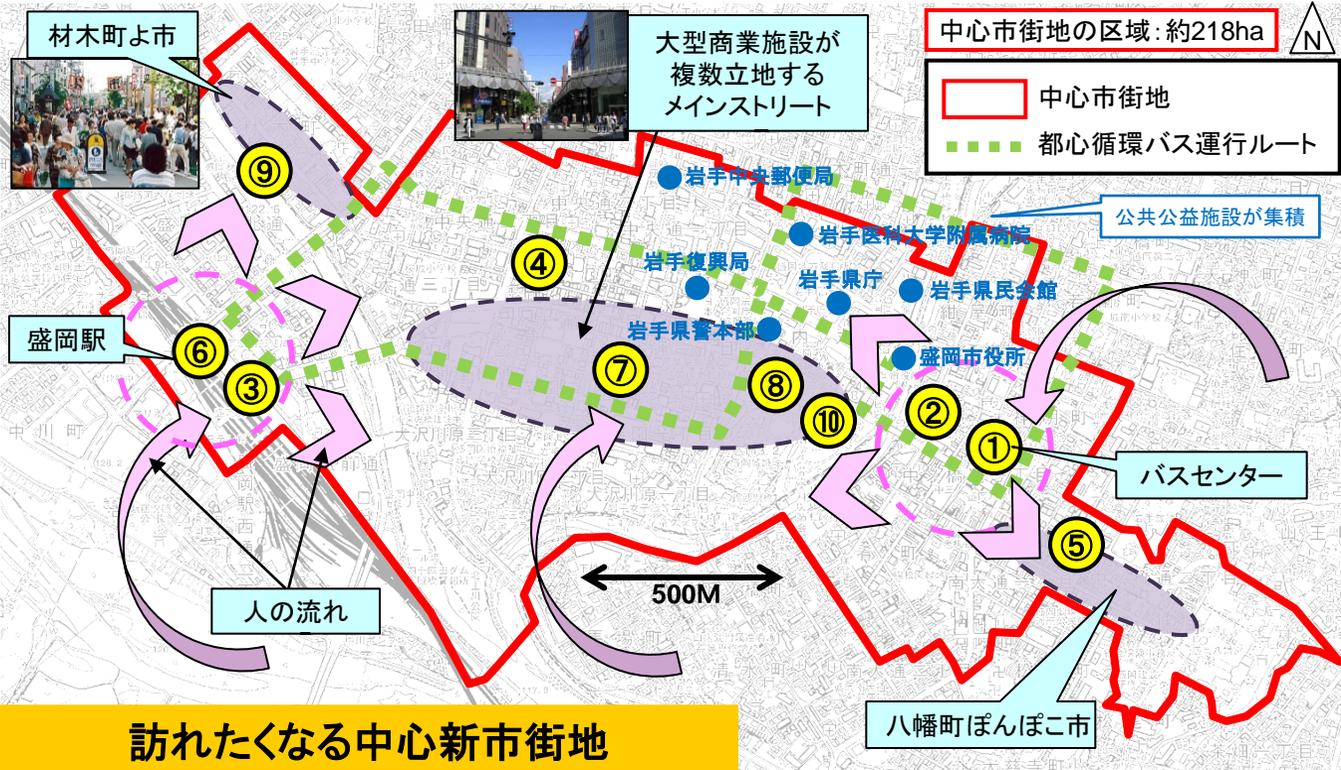
賃貸住宅をそれぞれ110戸、56戸整備する。

### ⑥（仮称）盛岡駅前地下街リニューアル事業

駅前の地下街をリニューアルし、商業機能を充実させる。

### ⑦盛岡スクエア事業

大型店と商店街が連携し、共同販促イベントの実施、研究会の開催、フリーペーパーの発行等を行う。



## 訪れたいくなる中心新市街地

### ⑧盛岡城跡保存整備事業

史跡の石垣修理、主要園路サイン整備、パンフレット制作等を行う。

### ⑨材木町石組遊歩道活用事業

市の保存建造物である石組に並行する遊歩道に、歴史や所以を紹介する看板を設置する。

### ⑩町なか情報センター運営事業

「もりおか歴史文化館」を中心に各商店街のイベント等の情報発信を行う。

### ●中津川観光文化施設連携事業

5文化施設が情報発信や企画展等で連携を図る。

## エリア全体を対象とする事業

### ●都心循環バス運行事業

盛岡駅やバスセンターを起点に、各商店街を結ぶ100円バスを運行する。

### ●まちなか・おでかけバス事業

満70歳以上の市民がバス及び鉄道を優待利用できるバスを発行する。

### ●盛岡八幡平観光圏整備事業

観光客向けの情報発信の強化や、宿泊プランの開発等について、近隣市町村と一体で取り組む。